

「平成25年度 北の国・森林づくり技術交流発表会」

参加報告

日時：平成26年1月30日（木）～1月31日（金）

会場：かでの2・7

主催：北海道森林管理局

内容：北海道森林管理局主催により、森林・林業に係わる技術情報等の交換を図るため、北海道、大学、企業、高校、NPO等が参加し発表会が開催されました。

全27課題の一般発表があり、その後、当所北海道支所、当所林木育種センター北海道育種場、北海道大学大学院、道総研林業試験場、道総研林産試験場からの特別発表4課題の他、東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 仁多見俊夫氏による特別講演が行われました。

当所からは、山口岳広 チーム長（森林健全性評価担当）が「林業機械による側根損傷の回避を目指してトドマツ林内での実験から一」（参画：倉本恵生、佐々木尚三）と題し、列状間伐を想定したトドマツ林内の無雪期と積雪期において、林業機械の往復走行を行い、損傷実態を調査した結果を報告しました。

なお、当発表会では、一般発表を対象に表彰を行いました。審査委員長に 牧野俊一 北海道支所長が就任し、審査を行いました。受賞者は北海道森林管理局ホームページからご覧ください。

(<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/press/sidou/140204.html>)



山口チーム長 講演の様子



会場内の様子